

# 「堂々川;人も自然も生きている」

2021(令和3)年11月27日 堂々川ホタル同好会情報紙 2021年度第6号(創刊202号)

1. 11月21日定例会参加は14人で、草刈りや20日前から副会長や役員の方の伐採した草を集める作業を実施。日本最古の1番砂留は雑木や草を採り綺麗に整備。5番川原の寒水寺さん参道出口に設置した花色看板の掲示写真は、25色となりました。
2. 食品容器環境美化協会殿からの助成金が決まり、草刈り機の部品と安全保護メガネを購入し、即使用を始めました。安全と草処理美化の高速作業が出来ました。
3. 10月、11月の行事は、御野小3年生60名と地域の花一杯活動の花植栽の指導と福山大学の堂々川周辺の生き物マップ作りに協力(山陽新聞掲載)。御野小4年のフィールド調査と思い出つくりの1番砂留東に彼岸花70球植栽。堂々公園でブラックバス成魚・稚魚15匹を捕獲し、特定外来植物のネナシカズラの除去も実施しています。下流に被害がでないうちに駆逐作戦を実施。
4. 不法投棄発生 ネコ砂を川へ捨ててあった。ごみは当会の範囲外区画で目立つ。
5. 目で見ると事例 ①



紅葉をバックに会員



ゴミの量も多い



捨てられたゴミ



ハンマー式草刈り機



綺麗をバックの整備作業



1番砂留整備



小学生フィールド調査で来訪



ブラックバス捕獲



手乗り蝶

6. 次回定例会 集合時間場所 12月12日(日) 8時30分~11時00分  
作業内容 ごみ拾い・草刈り(2, 3, 4番河原)と砂留の整備

定例会はどなたでも参加できます。参加者は保険に入る為名簿にお名前を記入して!

7. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 土肥 徳之 携帯 090-2865-3486

## 目で見える事例 ②



1 番上流堂々川の紅葉は見事



終了後時間が許す方が反省会実施



花いっぱい運動 御野小



21日の作業2番河原の草刈り



4番砂留は錆色テツバクテリア活動



ネナシカズラの除去（寄生植物）

私たちは「ホタルと花と砂留と」の活動を通して堂々川を守るボランティア団体です。最近では特定外来動植物から堂々川下流の皆様を守る為、オオキンケイギク、ブタナ等や最近再度増えだしたセイダカアワダチソウ等を除去をし、下流への繁殖防止に一役を。又ごみ拾い等プラゴミが高屋川、芦田川経由、海まで流れないようにしています。桜やモミジ、彼岸花を植え、川沿いを綺麗にし景観にも努めています。

\*会員の皆さんの活動で堂々川沿いは大変きれいになっています。タバコの吸い殻のポイ捨ては減り、散歩される人が増えています。しかし猪が畏にかかったのは今年度1頭のみで大幅に増えていると推定しています。特に16時以降お一人の散歩はご注意ください！猪と遭遇する可能性が高いです。今はまだ「ブー・ブー」と言って逃げてくださいますが・・・

### \*今後の活動

- ①第10回アダプトホーム青少年活動コンテストに参加します。  
2月12日まなびの館ローズコムにて。テーマは「ホタルと花と砂留と」で約10分
- ②第39回茶山ポエムハイク（11月23日 会長が講師で堂々川の説明をしました。）
- ③12月の定例会でモミジの苗木を5本植えます。1番砂留北の広場で枯れたサクラを抜き既に40本程あるモミジの追加を植える人を募集（名入り看板付）。詳細は会長・副会長迄約10年前に植えた桜の木のオーナーさん申し訳ありません。看板枯れ木を処理します！

堂々川彼岸花基金へのご支援情報（郵便預金28万円弱） **募集中 代表 坂本迄**

下記にお名前を掲載します（順不動、敬称略）次回からも随時掲載します・

故高橋 孝一	丸山 孝志	目崎 重幸	故武田 武美	向井 厚志
諏澤 竹人	渡邊 文夫	小畠 八重	石口 和寛	奥村 共栄
櫻井 道雄	櫻井 幸子	中山 晋一	乗藤 守	高野 孝行
高橋 和子	猪原 和子	諏澤 敏弘	三浦 典子	内田 明博
坂本 和子	山下しのぶ	桜田 美香	藤井 保夫	他 <b>匿名希望9名</b>